



やらまいか

例会日：毎週火曜日 12:30 例会場：豊川商工会議所
 会長：大岩一仁 幹事：夏目雅康 SAA：大島嗣雄 会報委員長：太田 稔
 事務局：豊川市豊川町辺通44 豊川商工会議所会館内 Tel.0533-86-2535 Fax0533-86-8889
 ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email hoirc@sala.or.jp

本年度第8回 通算1079回 平成20年8月26日(火) 晴

ゲスト 豊川市長 山脇 実さん
 ビジター (なし)
 出席報告 川渕啓治委員長

会員総数	計算会員数	本日の出席者数	本日の出席率	8/5修正出席率
54名	43+7名	38名	76%	73.3%

司会進行 大島嗣雄SAA

★会長の挨拶及び報告 大岩一仁会長



皆さん、こんにちは。8月8日から始まった北京オリンピックが幕を閉じました。日本は、金メダル9個、銀メダル6個、銅メ

ダル10個の合計25個のメダルを獲得しました。皆さんは、どの競技に感動をしましたか？やはりソフトですね。私も女子のソフトボールに感動しました。前回のアテネが終わって、打倒アメリカということで、斎藤監督と選手が一丸となって色々研究したそうです。上野選手は、413球、3連投ということで、中指の豆をつぶしながら、またチームワークも良く、スポーツ選手として当たり前のことですが、精神力の強さ、それらが揃ったので金メダルが取れたのではないかと思います。その反面、星野ジャパンについてはコメントもありませんが、来年のWBCの大会には、頑張って日本の名誉を挽回してほしいと思いました。

今日の例会は、本年度初めての外部講師の卓話です。講師には、皆さんご存知の豊川市長の山脇実さんに来て頂いています。山脇さんが、当クラブで卓話をされるのは初めてだ

と思います。非常に楽しみにしております。どうぞよろしくお願いいたします。

★幹事報告 夏目雅康幹事

豊橋北RCのオープン例会について
 地区大会の登録について
 例会場変更のお知らせ

豊橋RC、豊橋北RC、豊橋東RC
 例会臨時変更のお知らせ

豊橋南・豊橋北・田原パシフィックRC
 新城・豊橋ゴールデン・渥美RC

★外部講師の卓話

「市長就任10ヶ月を経過して」

豊川市長 山脇実さん

皆さん、こんにちは。山脇でございます。昨年9月の市長選では大変お世話になりました。皆様方には、市の行政に格別なご理解とご協力を頂いていますこと、改めて感謝申し上げます。



市長就任は、今年の10月20日で10ヶ月が

過ぎました。現職有利という中で、皆さんに当選させて頂きました。就任直後は大変厳しい議会の洗礼を受けました。12月、3月辺りまでは大変に厳しい議会対応をせまられました。これは市民病院の問題であります。最近になりまして候補地を一つに絞りまして、少し落ち着いてきました。これからは完成に向けて全力で頑張りたいと思っております。

今日は、スポーツ関係、医療関係、そして財政についてのお話をさせていただきます。

スポーツ関係ですが、スポーツの盛んなまちづくりと選挙中も皆さんに訴えて参りました。スポーツの盛んなまちづくりをして、豊川を元気で長生きの出来るまちにしていきたいと思っております。私は幸せだと思いましたが、就任してすぐに、豊川工業高校と豊川高校が駅伝で全国大会に出場という、本当に素晴らしい実績を残されました。私も応援に行きましたが、やはり子ども達が頑張りますと、それによって益々良くなると感じました。それから、豊川高校の堀畑選手が、ジュニア世界選手権に日本代表として出場して、200m バタフライで見事に優勝をされました。ジュニアの大会ですから、殆んど高校生以下の子が出場ですので、4年後のロンドンオリンピックで日本の有望な選手になるであろうと思っております。非常に期待されています。北京オリンピックの水泳には、豊川出身の加藤ゆか選手が出場しました。個人の100mバタフライでは残念ながら実力が発揮できませんでしたが、400mメドレーでは6位入賞ということで嬉しく思っています。そして、東海理化が全国都市対抗硬式野球の豊川の代表として出場します。音羽町と合併をしましたので、豊川代表で東京ドームで試合をします。最初の試合は9月2日になります。時間的余裕があります方は、応援バスがでますので、ご参加をお願いしたいと思います。当日は会場に豊川の物産展も出展して豊川市をPRして参ります。また地元オーエスジーフェニックスが、今年からプロリーグになりました。10月25日に豊川総合体育館で試合があります。そのようなことで、豊川市を取り巻くスポーツは、皆さん頑張っておっしゃっています。元気のある豊川市を演出できるなと思っております。そのためには設備が非常に重要でありまして、全天候型の公認の陸上競技場がないということで、選挙の時に私のマニフェストで約束をしております。今年は調査費しか付けませんが、

来年は設計、再来年には建設という計画で、必ず実現していきたいと思っております。それから千両のスポーツ公園も整備が遅れていますが、こちらでも整備して市民の皆さんに喜んで頂けるスポーツ公園にしていきたいです。スポーツを通して元気で、そして長寿のまちを実現したいと考えています。

次に、皆さんにご心配をお掛けしている新市民病院の建設ですが、6月18日に八幡地区ということで候補を一つに絞らせて頂きました。13ヶ所の地元説明会を開くということで、すでに10ヶ所の説明会が終了しました。感触としては、反対という意見は無かったかと思っております。周辺整備を心配されての質問は色々頂きました。9月10日と13日に一般の市民を対象とした説明会を開催しまして、その結果によって決定をしていきたいと思っております。現在は地域医療の厳しい状況です。特に産婦人科医の不足という厳しい状況があります。研修医制度と云って、大学卒業後の2年間、自分の専門分野の他に5つの科を研修するのが必須となっています。自分の行きたい地域を選んで行くので、若い世代ですから都会の医療機関を選んで行ってしまいます。そのあたりも地域医療を大変厳しくしています。豊川は、現在23科ですべてお医者さんが揃ってやっています。産婦人科医が4名いますが、1人の先生が家庭の事情で辞めたいと申し出があり、大学病院の方へ補充のお願いをしていますが、現在のところ、まだ新たな方は決まっています。産婦人科医が3名になってしまうと、大変な状況になるだろうと心配をしております。豊川市内には、民間の産婦人科医は2名しかいませんので、他の地域へということになってしまいます。特に産婦人科、小児科を取り巻く環境が非常に厳しいと、皆さん良くご理解を頂きたいと思っております。病院を新しく作れば良いということだけではなく、医師の確保、それが大変重要であります。津島の市民病院が3年前に新築をしました。ベット数も増やして、医療機器も最新の機器を入れて、さあこれからと出発をした途端に、医師の引き上げがありました。現在、津島の市民病院は3年で60億の累積赤字。市長や副市長が、延べ100回も大学にお願いに行ったそうですが、医師が居ないので出せない、大変厳しい状況であります。千葉の銚子病院は、廃院することに決まりました。ですから地域医療は非常に厳しい時代を迎えます。研

修医制度の見直しをしないと大変なことになるのではないかと思います。愛知県下に 19 の市民病院がありますが、黒字は豊川だけです。他は厳しい状況で、特に新城や蒲郡は、ベットも空いてしまっています。看護師の件ですが、今までは患者 10 名に看護師 1 名という基準でしたが、7 名に 1 名という 7 対 1 対応ということで、それだけの看護師を集めれば医療点数があがり、それだけ診療報酬も入るといふことで、豊橋も豊川も 7 対 1 対応にしようと真剣に募集をしています。昨年、豊橋が 100 名募集して 60 名程ぐらいで、豊川も頑張っていますが、まだ 7 対 1 対応には、4～5 名足りないです。現実には 7 対 1 にならないと診療報酬は上がらないので、現在のところは増えた看護師さんの人件費は持ち出しになっています。救急車が、ご存知のように新城で対応できないので、新城方面も豊川に来ます。新城方面の方の入院は、全体の 12.1% で、急激に増えています。昨年の場合、救急車は 4746 台入って入って、受入れが一杯で他に行って頂いたのが 425 件ありました。救急患者の受入れも厳しくなっています。皆さんは、コンビニ受診って聞かれたことあると思います。昼間の受診は、会社を休まないといけないし混んでいる、だから仕事が終わってからの夜間の受診が増えています。救急搬送の場合も入院が必要な場合は 1 割だそうで、このあたりも市民病院の医師に負担を掛けています。これは、市民の皆さんに良く理解して頂いて、出来ることなら「かかりつけ医」の診察をうけて頂き、入院が必要な場合に市民病院へという流れを作らないと大変厳しいと思います。民間と市民病院の連携が重要だと思っています。また新城、蒲郡、豊橋、田原を含めた東三河全体で医療をどうするかと考えていかないと地域医療の崩壊になります。新しい病院を作るだけでなく、医療体制をこれからどうするのが大きな課題であります。

財政についてですが、ご承知のように 1 月に御津町と音羽町と合併をしまして、人口 16 万人の大きな豊川市になりました。工業製品出荷高が 1 兆円を越えまして、豊橋とほとんど肩を並べるほどになりました。財政力も合併によって良くなりました。20 年度の財政力は豊川が 1.06、豊橋が 1.05 で豊橋市を抜きました。これは合併の効果であると思っています。そのスケールメリットを生かして、財政改革をして、あと小坂井が残っておりますが、

やはり合併によって、そのようなメリットを生かして、豊川市はまだまだ延びる余地はあると思っています。御津や大木の工業用地に企業を誘致することによって、ますます元気になる豊川市を皆様方と共につくって行きたいと思っています。今後とも、色々な面で皆様方のご指導ご協力を頂きながら、頑張りたいと思っていますので、よろしく願います。本日はありがとうございました。

★ニコニコボックス

◎その他

大岩一仁会員	市長さんを迎えての例会で
大島嗣雄会員	写真をありがとう
夏目雅康会員	〃
杉浦節子会員	〃
岩瀬 保会員	ガバナー月信に紹介され
鈴木健雄会員	誕生日を祝って頂き
星川佳伸会員	入会記念日を祝って頂き
近藤元重会員	〃

ロータリー情報

韓国の新会員勧誘

今年度、李東建 RI 会長は大変意欲的な会員増強目標を設定しました。この目標を達成するため、模範を示したのが韓国の 2 つのクラブです。韓国光州の光州立石 RC と全羅北道の裡里東 RC は、若い人々を含めた会員候補者を探すため、クラブ例会以外の活動を開始しました。

光州立石 RC は会員数を 69 人から 132 人しました。2007-08 年度、クラブ全体が力を合わせました。新会員を 3 人以上入会させた会員には、特別な認証を贈っています。ゴルフやハイキングのグループをつくって若い会員層にも注目し、例会後に内輪の親睦行事を開くなど、会員同士が絆を深める機会も増やしました。

同じく親睦に焦点を当てた裡里 RC は、2007-08 年度に会員 112 人から 152 人を擁するクラブへと成長。クラブ指導者は、ゴルフ、サッカー、ハイキングをはじめとする各スポーツを担当する委員会を設けました。

李 R I 会長は 2008-09 年度、全世界のロータリー会員数を 120 万人から 130 万人に増加させることを目標としています。

会報担当者：太田稔会員、樺山修一会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。